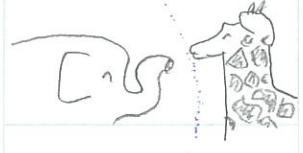




パニギンエリアの写真です(上)また「工事」が行われています。下はモルモットとほとです。心臓の音を聞いて「生命」を感じました。

動物園新聞

朝小子ども会議



橋本保純

11月12日、熊本市動物園に行つて、熊本地震による被害、動物園の歴史、大牟田市動物園の獣医、川瀬さんの話を聞いた。モルモットとふれ合いをして来た動物園について考えました。

未来の動物園

まず、動物園の上野さんの話を聞いて、非公開エリアの見学をしました。いろいろな所にびびが入ったり、おりがこわれている所もありました。とてもびっくりしました。次はモルモットとふれ合い、命を感じました。心臓がちゃんと動いていて、体が小さくても大きくても、大切な命なんだと思います。

最後に「未来の動物園」について話し合いました。ぼくは、環境エンリッチメントを強化すること、カピバラと足湯に入るなど、やってみたいと思うイベントをやるという事を提案しました。しっかりと実現するつもりです。

UP NEXT

UP NEXT

私の考える未来の動物園は

動物の

生き生きとした姿が見れて、人だけでなく動物も

楽しんで暮らせる

そのために次のアイデアを提案します

- 環境エンリッチメントを強化。⇒同じ所に住んで共存できる動物と一緒に飼育。(平川動物園)

- 「やってみたい！」というイベントをやる

↳ 動物総選挙 (フェニックス動物園)

カピバラと一緒に足湯に入るなど... (人も鳥持ち...カピバラも鳥持ち...)

名前

橋本保純